

筑波社会科学研究

第 9 号

【研究論文】

地理学習における工業化についての教材研究

— 茨城県の工業団地を中心に — 小林 陽子(1)

「開発」の意味を問い直す教材化の試み

— タイのNGOと農民による農村開発を事例として — 羽佐田透一(13)

【研究ノート】

食物を教材とする総合学習の試み

— スシを事例として — 福永 徳善(31)

【研究会報告】

6月例会 岩崎 宏之・羽佐田透一(41)

10月例会 塚原 直人(44)

【書 評】

寺本潔『子ども世界の地図』 谷川 彰英(47)

社会認識教育学会編『社会科教育の理論』 梶 哲夫(49)

朝倉隆太郎編著『地域に学ぶ社会科教育』 高山 次嘉(52)

【図書紹介】

梶哲夫先生・横山十四男先生退官記念出版会編

『社会科教育四十年—課題と展望』 二谷 貞夫(54)

【学会彙報】

1989年度学会活動報告 (56)

教育研究科教科教育専攻社会科コース1988年度修了生修士論文一覧 (57)

筑波大学社会科教育学会

1990

筑波大学社会科教育学会会則

- 第 1 条(名称) 本会は筑波大学社会科教育学会と称する。
- 第 2 条(目的) 本会は社会科教育に関する研究を行い、あわせて会員相互の連絡をはかることを目的とする。
- 第 3 条(活動) 本会は前条の目的を達成するために、次の活動を行う。
1. 研究会の開催 3. 資料の収集・交換
2. 機関誌の発行 4. その他必要と認められるもの
- 第 4 条(会員) 本会の会員は、筑波大学の出身者および本会の趣旨に賛同する者で、所定の会費を納入した者とする。
2. 本会に賛助会員をおくことができる。賛助会員は、会の趣旨に賛同し、賛助会費を納める者とする。
- 第 5 条(本部) 本会の本部は、筑波大学教育学系社会科教育学研究室におく。
- 第 6 条(役員) 本会は次の役員をおく。
会 長 1 名 副会長 1 名 評議員 若干名
幹 事 若干名 会計監査 2 名
2. 評議員および会計監査は総会において選出する。
3. 会長および副会長は評議員会で選出する。
4. 幹事は総会の承認を得て、会長が委嘱する。
5. 役員の任期は2年とする。ただし再選を妨げない。
- 第 7 条(役員の仕事) 会長は本会を代表し、会務を統括する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
3. 評議員は評議員会を構成し、重要な会務を運営する。
4. 幹事は幹事会を構成し、会長をたすけて会務を運営する。
5. 会計監査は、本会の会計を監査する。
- 第 8 条(顧問) 本会には顧問をおくことができる。顧問は総会の承認を得て会長が委嘱する。
- 第 9 条(会議) 本会の会議は、総会、評議員会および幹事会とする。
2. 総会は毎年1回会長が招集し、会員の過半数の出席によって成立する。ただし、会員は委任状をもって議決権を他の会員に委任することができる。
3. 必要ある場合、会長は臨時総会を招集することができる。
4. 総会の議決決定は、出席会員の過半数をもって行う。
5. 評議員会は、会長、副会長、評議員をもって構成し、会長の招集によって重要な会務を審議する。
6. 幹事会は会長が招集する。
- 第 10 条(会計) 本会の経費は、会費、寄付金、その他をもってこれに充てる。
2. 本会の会費は総会で定める。
3. 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。
- 第 11 条(会則の改正) 会則の改正は、総会の議を経なければならない。
付 則 この会則は昭和57年2月11日から施行する。

1989 (平成1) 年度役員

会 長 岩崎宏之 (筑波大学歴史・人類学系)

副会長 篠原昭雄 (筑波大学教育学系)

評議員 朝倉隆太郎 (上越教育大学), 石川裕之 (長野・飯田高), 飯島睦子 (東京・今川中), 大森 正 (東洋大学), 梶 哲夫 (早稲田大学), 金子 巧 (広島・舟入高), 後藤忠司 (兵庫・須磨反ヶ丘高), 小森正明 (宮内庁), 斉藤宏夫 (栃木・小山高), 高山次嘉 (新潟大学), 竹下裕隆 (愛知・豊田高), 谷川彰英 (筑波大学), 長瀬 守 (宇都宮大学), 二谷貞夫 (上越教育大学), 平岡可奈之 (神奈川・桐蔭学園), 藤沢 健 (岩手・岩手高), 古山良平 (東京学芸大学附属高), 別府淳夫 (筑波大学), 三浦軍三 (東京学芸大学), 横山十四男 (東京家政学院大学)

会計監査 田中通彦 (筑波大学), 三野輪敦 (茨城・茗溪学園中・高)

幹 事 大森 正, 梶 哲夫, 上笹 恒, 谷川彰英, 西沢利栄, 菱山謙二, 別府淳夫, 松本 敏, 伊藤純郎, 小森正明, 永野広務, 古山良平, 谷田部玲生, 木村勝彦, 木村健一郎, 溜池善裕, 松岡尚敏, 松本 康

「筑波社会科研究」編集委員 篠原昭雄, 渋沢文隆, 森茂岳雄, 松本 敏,
松岡尚敏, 木村勝彦, 松本 康, 木村健一郎,
溜池善裕, 福永徳善, 田村真広

＜ 編 集 規 定 ＞

- (1) 本誌は筑波大学社会科教育学会の機関誌であり、年一回発行する。
- (2) 本誌は本学会会員の研究論文、研究ノート、書評、研究会報告、学会彙報、その他会員の研究活動に関する記事を掲載する。
- (3) 本誌に論文その他を掲載しようとする会員は、所定の執筆要領に従い「編集委員会」宛に送付する。
- (4) 原稿の掲載は編集委員会の審議を経て決定する。
- (5) 掲載予定の原稿について、編集委員会は執筆者との協議を通じ、内容に変更を求めることがある。
- (6) 本誌に掲載された論文その他は原則として返還しない。
- (7) 執筆者による校正は第一校までとし、再校以後は原則として編集委員会の責任において行う。

＜ 執 筆 要 領 ＞

- (1) 論文原稿は未発表のものに限る。(ただし、口頭発表、プリントの場合はこの限りではない。)
- (2) 編集委員会が特に枚数を指定する以外の原稿は、図・表などを含めて、原則として研究論文が400字詰原稿用紙30枚以内、研究ノートが15枚以内、実践報告が20枚以内、書評が5枚以内とする。
- (3) 原稿は、400字詰横書きとする。ワープロ原稿の場合、43字×31行または40字×30行横書きとする。
- (4) 原稿には、必ず英文タイトルを添付する。
- (5) 原稿には、氏名(フリガナ)、所属(職名その他を含む)、連絡先を付記し、筑波大学社会科教育学会「筑波社会科研究」編集委員会宛に送付するものとする。
- (6) 図版等で特定の費用を要する場合、執筆者に負担させることがある。
- (7) 原稿メ切は毎年9月30日、発行は翌年2月11日とする。

筑波社会科研究 第9号

1990年2月11日 印刷・発行

編 集 「筑波社会科研究」編集委員会
代表者 篠原昭雄

発 行 筑波大学社会科教育学会
会 長 岩崎宏之

事務局 茨城県つくば天王台1-1-1 (〒305)
筑波大学教育学系 社会科教育学研究室
TEL 0298-53-6729 ~ 31

印 刷 甲 文 堂
東京都文京区大塚1-4-7 (〒112)
TEL 03-947-0844

TSUKUBA ANNALS
FOR
SOCIAL STUDIES EDUCATION
No.9 1990

Articles

- Research Teaching Materials on Industrialisation for Geographical Learning Yōko KOBAYASHI (1)
- A Case Study for the Reconsideration of Educational Materials on "Development" Tōichi HASADA (13)

Research Note

- A Report on the use of Food Materials for Comprehensive Learning Noriyoshi FUKUNAGA · (31)

Research Conferences

- Research Conferences in June..... Hiroyuki IWASAKI, Tōichi HASADA (41)
- Research Conferences in October Naoto TSUKAHARA (44)

Book Reviews

- Kiyoshi TERAMOTO: Maps of the Children's World · Akihide TANIKAWA · (47)
- The Japanese Society for the Study of Social Sciences Education(ed.):
Theories of Social Studies Education Tetsuo KAJI (49)
- Ryūtarō ASAKURA(ed.):Social Studies Education learned the Studies of Local Areas Tsugiyoshi TAKAYAMA (52)

An Introduction to Recent Publication

- A commemorative Publication of students of Tetsuo KAJI and Toshio YOKOYAMA on Their Retirement:
Forty Years of Social Studies Education: Problems and Prospects
..... Sadao NITANI (54)

Academic News

- Academic Activities of the Association for the Social Studies Education in 1989 (56)
- Title of Master Thesis Submitted by Graduate Students of Social Studies Course in 1988 (57)

THE ASSOCIATION FOR SOCIAL STUDIES EDUCATION
THE UNIVERSITY OF TSUKUBA